

令和元年9月第4回松阪市議会定例会

請願文書表

受理番号	請願第4号
受理年月日	令和元年9月17日
件名	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書
請願者の住所及び氏名	松阪市嬉野町1430番地 松阪市PTA連合会 会長 檜井 慎  松阪市曲町4番地8 三重県松阪市小中学校長会 会長 武内 英嗣  松阪市嬉野田村町399番地2 三重県松阪市幼稚園長会 会長 中村 昭子  松阪市垣鼻町1528番地4 三重県教職員組合松阪支部 支部長 鈴木 史彦
請願要旨	別紙のとおり
紹介議員	橘 大介 楠谷 さゆり 坂口 秀夫 中島 清晴 久松 倫生

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充  
を求める請願書

提出 令和元年 9月 17日

松阪市議会議長 大平 勇 様

紹介議員

楠谷 さゆり (楠谷)  
中島 清晴 (中島)  
橘 大介 (橘)

久松 倫生 (久松)  
坂口 秀夫 (坂口)

提出者

三重県松阪市嬉野町 1 4 3 0  
松阪市PTA連合会  
会長 楢井 慎



三重県松阪市曲町 4 - 8  
三重県松阪市小中学校長会  
会長 武内 英嗣



三重県松阪市嬉野田村町 3 9 9 - 2  
三重県松阪市幼稚園長会  
会長 中村 昭



三重県松阪市垣鼻町 1 5 2 8 - 4  
三重県教職員組合松阪支部  
支部長 鈴木 史彦



## 請願の趣旨

子どもたちの「豊かな学び」の保障にむけ、教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充をおこなうよう採択いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。

## 請願の理由

子どもたちの姿を出発点とした主体的で協働的な「豊かな学び」を実現するためには、教職員定数の改善が、最も重要な環境整備のひとつだと考えます。しかしながら、学級編制については、2011年に小学校1年生における標準が40人から35人に引き下げられて以降、法改正による引き下げはされていません。学級編制について国際的に比較すると、日本の1クラス当たりの児童生徒数は、小学校27人、中学校32人（2018年 経済協力開発機構（OECD）公表値）、OECD加盟国1クラス当たりの児童生徒数は小学校21人、中学校23人と大きく上回っています。三重県でも、小学校25.1人、中学校30.2人（平成30年度学校基本調査、単式学級）と、やはりOECD加盟国平均を大きく上回っています。

また、「学校における働き方改革に関する緊急対策」（2017年文科省）においても、その実現にむけた必要な環境整備として、人的措置の充実について言及しています。さらに、教員のストレス調査の分析結果（2017年文科省）では、教員のストレス状態の特徴として、「量的負荷が高く、メンタルヘルス不良状態」さらに、「勤務時間の長さ状態不良傾向に有意な相関がある」とされています。教職員が心身ともにゆとりを持って目の前の子どもたちと向き合い、日々の教育活動を創り出していくことは、子どもたちの「豊かな学び」の保障につながる土台として重要です。そのためにも、教職員定数改善計画の策定と実施が強く望まれます。

一方、日本の教育機関に対する公財政支出は、対GDP比約4.1%で、OECD加盟国平均（5.0%）に未だに及んでいません。教育基本法により定められている「第3期教育振興基本計画（2018）」のなかで政府は、「OECD諸国など諸外国における公財政支出など教育投資の状況を参考とし、必要な予算を財源措置し、真に必要な教育投資を確保していくことが必要」としています。公財政として措置される教育予算を拡充し、教育条件整備をすすめていくことが、山積する教育課題の解決へとつながり、そしてそれらは、子どもたち一人ひとりの「豊かな学び」を保障することにつながっていくと考えます。

以上のような理由から、教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を強く切望するものです。